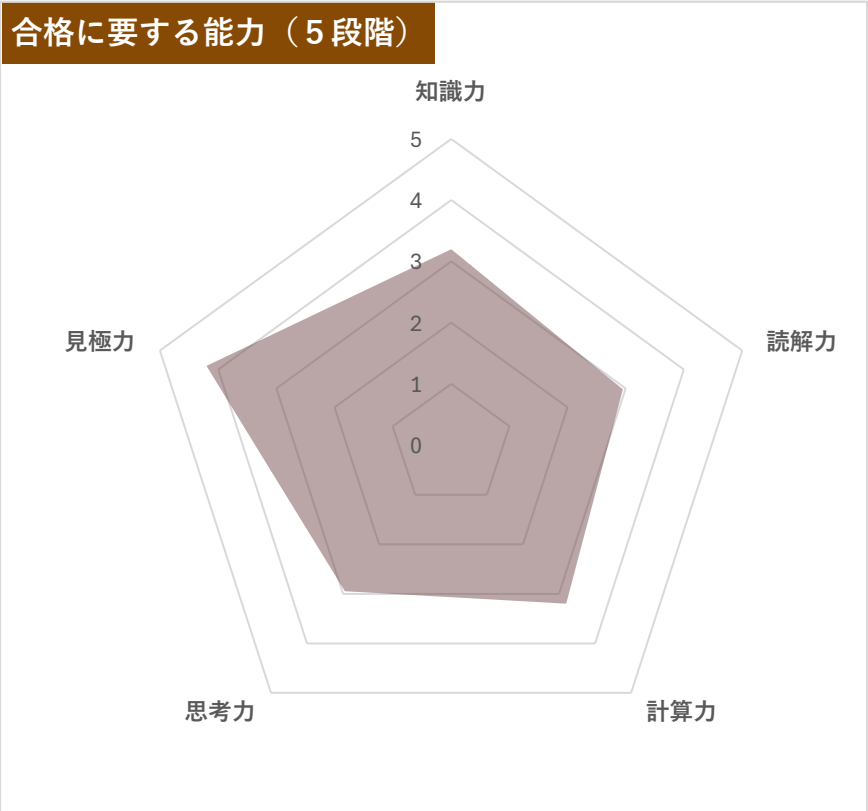


総合分析

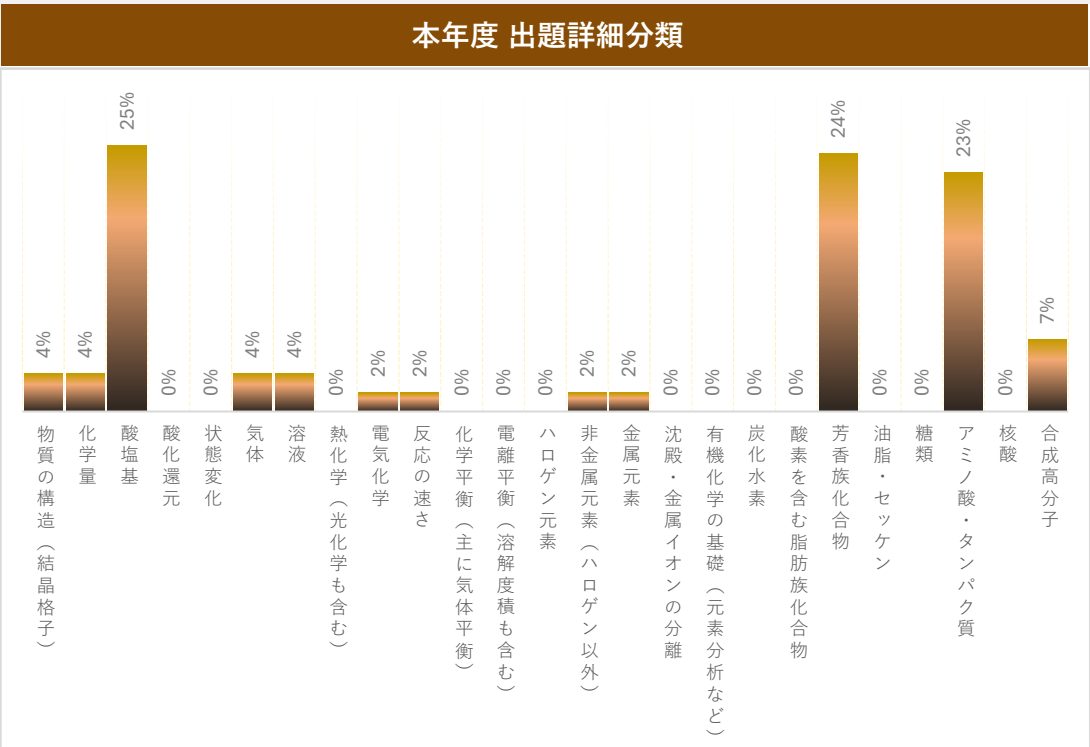
試験区分	一般		
制限時間	60分 (理科 2 科120分)	大問数	全 4 問



出題分野	
理論	43%
無機	4%
有機	54%

本年度 解答形式	
選択肢 50%	答えのみ記述 50%

本年度出題テーマ一覧	
第 1 問	小問集合
第 2 問	食酢の定量
第 3 問	ペプチドのアミノ酸配列決定
第 4 問	芳香族化合物の構造決定



合格に要する能力（5段階）		
知識力	3.0	物質，反応，解法の知識
読解力	2.8	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	3.0	手際よく正確に計算できるか
思考力	2.8	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	4.0	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無	数値計算あり	グラフあり	正誤問題あり	理由記述なし	図表なし
---------	--------	-------	--------	--------	------

特記事項	特になし
------	------

総合評価					
難度	3.0	最難を 5 とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率（予想）	65%
分量	65分	完答に要する時間（制限時間は60分）	やや多い	標準	

入試の特徴と対策	▶ 設問ごとにテーマが一貫しており，目標に向かう流れがある。速やかなテーマの把握が鍵となる。
入試から見る大学が求める学生像	化学全般の基礎学力を有し、取捨選択能力に長けた学生。